PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

01-130683

(43)Date of publication of

23.05.1989

application:

(51)Int.Cl.

H04N 7/08

(21)Application

(22)Date of filing:

62-289723

17.11.1987

(71)

SANYO ELECTRIC CO LTD

number:

Applicant:

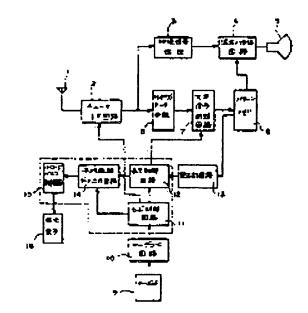
(72)Inventor: **DOUMURA TATSUAKI**

(54) TELEVISION RECEIVER

(57) Abstract:

PURPOSE: To receive a VPV service even at the time of having no VTR with a VPV receiving function for reserving the program of the VTR by the use of a TELETEXT by converting reserved program data to a bar code pulse and outputting.

CONSTITUTION: Means 11, 12 for selecting the program data for displaying a program reservation list of character program data and selecting a desired reserved program from the program reservation list, a means 14 for outputting the reserved program data corresponding to the selected reserved program, a converting means 15 for converting the reserved program data to the bar code pulse and a light emitting element 16 driven by the bar code pulse are provided. Thereby, the reserved program data corresponding to the desired reserved program is converted to the bar code pulse, thereafter, drives the light emitting element, opposes the bar code reader of the VTR to read the bar code pulse, then, the program is reserved in the VTR.



⑲ 日本国特許庁(JP)

10 特許出願公開

@ 公 開 特 許 公 報 (A) 平1-130683

@Int_Cl_4

ī

識別記号

庁内整理番号 A 8828 5 6 码公開 平成1年(1989)5月23日

H 04 N 7/08

A-8838-5C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全4頁)

❷発明の名称 テレビジョン受信機

②特 願 昭62-289723

②出 願 昭62(1987)11月17日

砂発 明 者 堂 村 龍 明 大阪府守口市京阪本通2丁目18番地 三洋電機株式会社内

①出 願 人 三洋電機株式会社 大阪府守口市京阪本通2丁目18番地

砂代 理 人 弁理士 西野 卓嗣 外1名

明 細 個

1. 鬼明の名称 テレビジョン党領機

2. 特許請求の顧朗

(II) テレビソヨン信号の垂直ブランキング期間 に重なして伝送される文字番組データを分離し、 版文字番組データをデコードして所定の文字番組 を面面上に投示するテレビジョン気は最において、

利配文字費組データのうち番組予約リストを表示する特型データを選択すると共に、利配費組予約リストの中から所望の予約番組を選択する手段と、

削配選択した予約番組に対応する予約番組データを出力する手段と、

町配予約番組ダータをパーコードパルスに変換 する手段と、

削配パーコードパルス化より感動される発光手 数とを頑えるテレビジョン受値磁。

3. 兔朔の非細な説明

(イ) 産業上の利用分野

本発明はテレテキストを受信可能なテレビジ

ヨン党信機に関する。

切従来の技術

VTRの黄銀予約の方法の一つとして「テレビ技術 '86年10月サ」P57~P60に記載されている如く外端、雑誌等に記載されたパーコードを鋭取ることにより行なう方法があり、現在、この機能を備えたVTRが普及しつつある。

一方、文字番組を映像個号の垂直プランキング 期間に重要して電点し、テレビジョン党像機関で 文字番組を選択して表示するテレテキストと呼ば れる情報サービスがあるが、近年、このテレテキ ストを利用してVTRの番組予約を行なりVPV (Video Program by Videotext) と 呼ばれるシステムが提案されてむり、1989年 より西級で実施される予定となっている。

このVPVは、VTRにナレテキスト受債機能を持たセテレテキストの背組の中に背組予約リストを表示する背組(以下VPV番組と称す)を設け、この潜組を支援して、資租リストの中から任故の番組を選択すると自知的に番組み両予約が可

能となるものであり、パーコード税取り技匠等を 使用せずに簡単に普組垛両予約ができるものである。

しかしながら、このVPVが実施される様になってもVTR自身にVPV番組受信機能を必要と するため、今までのパーコード式VTRしか持っ ていないユーザーは新しいVTRを買い換えなければならないという欠点があった。

(4) 発明が解決しようとする問題点

本発明は上述の点に無み為されたもので既存のパーコード式VTRしか持っていないユーザーでもパーコードリーダを介してVPVの受債を可能とするテレビション受債機を提供するものである

日 問題点を解決するための手段

不知明はテレビジョン信号の垂直ブランキング期間に重量して伝送される文字番組データを分離し、 該文字番組データをデコードして所足の文字番組を画面上に表示するテレビジョン受信機に おいて、

図において、(1)はアンテナ、(2)はチューナ及びI P回路、(3)はIP 機放出力より映像由号を処理する映像自号処理回路、(4)は映像信号に後述する文字信号を退台者しくは切換えてCRT(5)へ出力する混合/切換回路である。

(6)は「F 検破された映像信号よりテレテキスト データをスライスして分離するテレテキストデー タ分離回路、(7)は、テレテキストデータをデコー ドすると共に、後述するカーソル表示信号を処理 する文字信号処理回路、(8)はこの文字信号処理回 路出力を配理するパターンメモリである。

(9)は集3回に示す如く数字キー(9 a)、カーソル移動キー(9 b)、エンターキー(9 c)及びモード選択キー(9 d)を備えるキーボードであり、テレビナヤンネルの選択、文字番組の選択及び予約番組の選択等に使用する。40はこのキーボードの操作をデコードするキーデコード回路、40はこのキーデコード回路出力により操作モードを判別して、モードに応じた制御佰号を出力するモード制御回路、42はこのモード制御回路からの

制配文字番組データのうち番組予約リストを表示する番組データを選択すると共に、創配番組予約リストの中から所選の予約番組を選択する手段

前配選択した予約番組に対応する予約番組アー タを出力する手数と、

朗配予約番組ダータをパーコードパルスに変換 する手段と、

前配パーコードパルスにより収めされる発光手 設とを備える。

分作 用

上述の手段により普組予約リストを表示する 番組を受信した場合、所望の予約普組に対応する 予約普組データはパーコードパルスに変換された 使、発光紫子を駆動する。

(~) 実 雁 例

以下、図面に従い本発明の一実施例を説明する

第1回は本実施例におけるテレビジョン受像機の要都ブロック図、第2回は同模式図であり、同

制御笛号により制御されャーポード(9)により選択 された文字番組の番組番号及びVPVモード時、 n-ソル袋示位置を指示するカーソル袋示信号を 前紀文字佰号処理回路(7)へ出力すると共に、 V P Vモード時、既み出し図路U3により既み出した的 紀パターンメモタ(8)の内容からカーソルにより指 足された予約番組データ(放送日、開始時間、終 了時間、放送局コード)を選択して出力する姿示 制仰凶略である。UNII、この安示制御団路12から の予約番組ダータを印配キーポード(9)のエンター キー操作時のみ出力する予約番組データ出力団路、 四は出力されたとの予約番組ダータをパーコード パルスに変換するパーコードパルス変換回路であ る。ととでパーコードパルスは既存のパーコード を走査した時に発生するパルスと特価のものであ る。떠はこのパーコードパルスにより駆動される LED時の発光点子である。尚、上述の国路のう ち、破職で囲んだモード制御風路QD、表示制御風 格DD、予約番組データ出力回路DD及びパーコード パルス変換回路的での信号処理は実際にはマイク

ロコンピュータにより行なわれる。

次に本実施例技道の動作について説明する。

まず、通常のテレビツョン信号を受信する時はキーボード(9)のモード選択キー(9d)によりTVモードを選択した後、希望TVナヤンネル番号の数字キー(9a)を押圧する。すると、モード制御回路(1)はTVモードを判別すると共にチューナ及びIF回絡(2)へ制御信号を供給し、映像信号処理回路(3)へ所定チャンネルのテレビション信号を供給せしめる。そして映像信号処理回路(3)で処理された映像信号は混合/切換回路(4)でいかなる文字信号をも付加されることなくCRT(5)に印加されテレビション画像を映出する。

次に、VPV番組以外のテレテキスト番組を受信する場合、キーボード(9)のモード選択キー(9 d)によりテレテキストモードを選択した後、希望のテレテキスト番組 毎号の数字キー(9 a)を押圧する。するとモード制碑回路のはテレテキストモードを判別すると共に、表示制碑回路のな介して番組 曲 男アータを文字信号処理 回路(7)へ供給

を操作してカーソル(T)を所認の番組上に移動させる。カーソルの移動操作を行なうと、表示制御回絡(12からはカーソル表示信号が変化し、文字信号処理回路(T)でカーソルパターンが重量される位置が移動する。

そして、このモードではパターンノモリ(8)の内容が成み出し回路03により読み出され、表示制御出路03はこのデータのうち、カーソルが指足した予約番組データを選択して即紀予約番組データ出力回路04~出力する。

そして、番組の選択が終了したら、エンターキー(9 c)を押圧すると、モード制御回路間は下 約番組データ出力回路間へ制御信号を出力し、この回路を動作させ前起データをパーコードパルス 変換回路の小出力する。この回路でパーコードパルスルスに変換し、更に発光菜子のを駆動する。

そして、弟2図に示す如く、角光楽子UBICVTR(図示省略)のパーコードリータUBを対向せしめてパーコードパルスを読み収ると、VTR内に 番組予約が為される。 する。そして、との文字信号処理回路(7)ではキーボードにより選択された番組番号に一致する文字番組の文字アータを選択してパターンメモリ(8)に配置され、このメモリからの文字出力は場合/切換四路(4)にて、映像信号に混合若しくは映像信号と切換えられてCRT(5)に印加され文字番組が映出される。

次に、テレテキスト番組の中からVPV番組を選択して受信する場合、キャポード(9)のモード選択して受信する場合、キャポード(9)のモード選択した後、VPV番組の番組番号の数字キー(9m)を押圧する。するとモード制御回路(1)はVPVモードを判別してとの判別出力を予約番組データ出力回路(0へ出力する。そして、番組番号データはテレテキストモードと同様に文字信号処理回路(7)へ印加でれ、VPV番組の所定ページをパターンメモリ(8)に配理せしめると共にCC以下(5)上に第4回に示す機を番組予約リストを映出する。操作者はこの番組予約リストの中から番組を選んで予約する場合、キーボード(9)のカーソル移動キー(9b)

(h) 角明のカ米

上述の如く本名明テレビジョン受破過は、VPV 掛組からの予約番組データをパーコードパルスに変換して出力するととができるため、既存のパーコード式資風予約VTIIしか所有していないユーザーでもパーコードリーダを介して予約番組アーダを配み収ることができるので、VPV 受信 機能付VTRがなくてもVPVサービスを受けることができる。

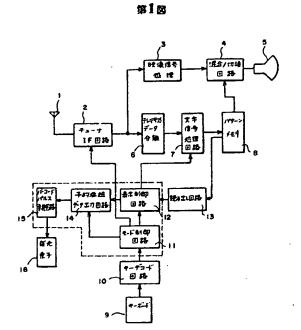
4. 図面の簡単な説明

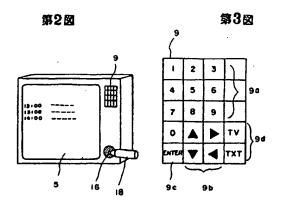
図面はいずれる本名明の一共融列に関し、41 図は、本実施判接近の長部プロック図、32 図は テレビション党環份の模式図、第3 図はキーボー ドの模式図、第4 図は香俎予約リストの模式図で ある。

(5)… C H T 、(7)… 文字田号処地回路、(8)… パターンメモリ、(9)… キーボード、W… キーデコード 回路、01)… モード間仰回路、02… 表示制仰回路、03… 続み出し回路、14… 予約 4 4 データ出力回路、19… パーコードパルス変換回路、34… 発光系子、

08…パーコードリーダ

出頭人 三洋 延機 探式 会社 : 代機人 弁場士 西野 卓嗣(外1名)





第4 図

